



# 福祉だより ひらつか

No.  
**130**

令和元(2019)年8月発行

発行/社会福祉法人 平塚市社会福祉協議会  
公式URL <http://www.hiratsukasyakyo.jp/>

所在地 〒254-0047 平塚市追分1番43号(福祉会館内)  
TEL 0463(33)1377  
FAX 0463(33)6588

f 社協公式フェイスブック 情報発信中

RareA タウンニュース社イベントサイト  
レアリアにて情報発信中

<https://rarea.events/feature/hiratsukasyakyo/>

## みなさまからの賛助会費が 地域福祉活動を支えます

社会福祉協議会は地域社会において、住民が主体となり、社会福祉、保健衛生、その他生活の改善向上に関連ある公私関係者の参加協力を得て、地域の実情に応じた住民の福祉を増進することを目的とする民間の組織です。

平塚市社会福祉協議会では、地域の皆さんの参加と協力を得て、国の制度や行政ではなかなか届きにくい地域福祉活動の推進をめざしています。

お住いの地域の実情にあわせた福祉活動を展開するために、賛助会費は貴重な財源として活用されています。

### 大神地区社会福祉協議会主催 ふれあいサロン・子育てサロン交流会



大神地区では、賛助会費還元金を財源に、『ふれあいサロン・子育てサロン交流会』を年2回実施しています。

これは定期的に行われる『ふれあいサロン』・『子育て広場』が交流を目的に同時開催されるものです。

大神保育園の園児さんたちも参加して、地域の高齢者の皆さん・子育て中の親子が楽しみました。昼食は朝早くから地区社協ボランティア部の方たちが作ったバイキングで、会話も弾み笑顔あふれる交流会でした。

★(ハーラウ・ノヘアナニの皆さんのフラダンスを鑑賞。華やかな衣装と優雅な踊りで会場の雰囲気は一気に南国ムードになりました。サンタクロースもやってきて、子どもたち、親御さん、高齢者の方たちへプレゼントも。皆さん大喜びでした。)

平成30年12月20日

『ふれあいサロン・子育て広場ふれあい交流会』参加者212名

(高齢者39名 幼児親64名 ボランティア部26名 他83名)

地域の福祉を支えるために賛助会員制度があり、ご賛同くださった地域の皆様に会員になっていただいています。賛助会費は、地区社協を通じて各地域で様々な活動に使われています。

詳しくは次ページで。

# 賛助会員加入のお願い

▶ 賛助会員制度とは？ 毎年のご協力、誠にありがとうございます。

賛助会員加入のお願いは、多くの地区が例年6月から8月にかけて行っています。地区社会福祉協議会を通じて、ご尽力いただいている自治会町内会の方や地区民生委員児童委員の方が訪問しますので、ご協力をお願いいたします。

地域それぞれの福祉課題の解決のために賛助会費が使われますので、皆さまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

平成30年度 賛助会費実績額 **19,637,348円**

**25%**を  
平塚市社会福祉協議会で

**75%**を市内23地区社会福祉協議会へ還元



社会福祉展やボランティア育成等

例：社会福祉展・市内福祉施設利用者の作品展示

展示数：1,826点 来場者：900名

開催：平成30年10月17日～23日



ふれあいサロンや子育て広場、高齢者給食会など、地域活動で還元されます。



## 地域でつながる・みんなでつながる 「平塚市地域福祉リーディングプラン」

(計画期間：令和元(2019)年度～令和5(2023)年度)

平塚市社会福祉協議会では、地域で暮らすすべての人がお互いに信頼しあい、つながりあえるような計画として第3期平塚市地域福祉活動計画を策定しました。

これは平塚市が掲げる『わたしたち一人ひとりが輝く共生のまち ひらつか』実現のため、様々な生活課題を抱えた人の困りごとに気づき、適切な支援につながり、一人ひとりの権利が守られ、人材や組織が育ち、市民の皆さまが互いに支えあう地域づくりを目指すことを念頭に置く『平塚市地域福祉リーディングプラン』のなかに取り込まれています。

平塚市地域福祉リーディングプランは以下の5本の計画から成り立っています。

- ・ 第4期平塚市地域福祉計画
- ・ 第3期平塚市地域福祉活動計画（平塚市社会福祉協議会の計画です）
- ・ 第1期平塚市自殺対策計画
- ・ 第1期平塚市成年後見制度利用促進計画
- ・ 第1期平塚市生活困窮者自立支援計画

詳細は、平塚市役所ホームページを参照ください。

[平塚市地域福祉計画](#)

[検索](#)

## 令和元年度の事業計画及び予算

社会福祉法人となって40年以上が経過し、組織としてより一層の充実を図りつつ、事業実施にあたっては、以下の重点課題を中心に、平成31年3月に策定した「平塚市社会福祉協議会発展・強化計画」を実現するための事業展開を推進いたします。

予算規模は7億1千万円弱となり、前年度と同様社会福祉協議会の会費、寄付金、平塚市などからの補助金、業務委託による収入などを財源としております。

(単位 円)

令和元年度の重点目標

1. 相談支援体制の強化
2. 広報活動の充実
3. 企業等への貢献活動の参加促進
4. 在宅医療・介護連携支援の強化
5. 生活介護事業の充実と体制強化

法人運営、広報、社会福祉基金、共同募金など	168,368,000
地域の支えあいやボランティア活動、援護事業など	51,339,000
貸付事業や福祉サービスの利用援助、在宅サービスなど	60,207,000
障がい福祉サービスや平塚栗原ホームの運営など	129,872,000
福祉会館管理運営や公益的な事業など	299,789,000
合 計	709,575,000

## 平成30年度の事業報告及び決算報告

平成30年度はおおむね計画どおり事業を進めることができました。地域の皆さまのご尽力、ご協力に感謝いたします。引き続き、平塚市地域福祉活動計画に基づき平塚市社会福祉協議会の役割を果たせるように事業を実施します。

### どんなお金があるのか（収入）

社会福祉協議会の会費(賛助会費含む)	20,778,448
ご寄附いただいたもの	3,708,093
平塚市や神奈川県社協からの補助	134,778,190
業務受託による収入	299,091,404
共同募金からの配分金	27,184,115
在宅福祉サービスの収入	120,246,134
利用料や負担金などの収入	16,137,243
社会福祉基金などの運用益	13,779,008
その他、雑収入や内部取引	458,478
合計	636,161,113

(単位 円)

### どう使ったのか（支出）

社会福祉事業	244,996,664
法人運営、広報、社会福祉基金、共同募金など	94,411,763
地域の支えあいやボランティア活動、援護事業など	100,265,758
貸付事業や福祉サービスの利用援助、在宅サービスなど	50,319,143
公益事業	401,346,251
障がい福祉サービスや平塚栗原ホームの運営など	114,409,090
福祉会館管理運営や公益的な事業など	286,937,161
合計	646,342,915

(単位 円)

### どのくらいあるのか（資産）

(単位 円)

資産合計 (A)	1,432,451,288
流動資産 現預金、未収金など	189,134,118
固定資産 基本財産、車両備品、積立金など	1,243,317,170
未払い金などの負債合計 (B)	299,815,593
差引純資産 (A) - (B)	1,132,635,695



## 平塚市成年後見利用支援センター

成年後見は、判断能力が不十分な方を「法的に守り・支える」制度です。預貯金の管理、福祉サービスを利用する契約、不動産の売買などの行為や手続きをするとき、家庭裁判所が選んだ後見人、保佐人等がご本人に代わって法的な役割を果たしたり、援助することで安心して生活できるようにする仕組みです。

まず、電話でご相談ください。面接相談で詳しくご説明をいたします。

問合せ : 平塚市立野町3-1-20 平塚栗原ホーム3階 電話 : 35-6175 FAX : 63-3377

相談日時 : 月～金 9時～12時 13時～17時

## くらしサポート相談 (生活困窮者自立相談支援事業)

生活・仕事・病気等でお困りの方に平塚市社会福祉協議会の専門スタッフが寄り添いながら、他の専門機関と連携して解決に向けた支援を行います。何かお困りごとや不安がありましたら、まずはご相談ください。

★生活福祉資金等貸付制度の相談窓口も併設しています。

くらしサポート相談 市役所本館1階128番窓口  
月～金 8時30分～17時 電話21-8813

## 車いす貸し出しについて

本会では、車いすの貸し出しを無料にて実施しておりましたが、令和元年9月から、下記のとおり利用料金をいただくことといたしました。誠に恐縮ではございますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

**貸出対象**：平塚市内に住所があり、一時的に車いすを必要とする人。

**利用料金**：1台 1か月あたり500円  
(貸出日から10日以内については無料)

**貸出期間**：3か月以内

※貸出対象や変更点等につきましては、下記担当課までご連絡ください。

担当課：地域福祉推進課 地域支えあい班  
8時30分～17時  
電話33-3100 F A X 33-6588



## ガチャガチャで寄附ができます！

7月から平塚市福祉会館に『ガチャガチャ』を設置しました。

これは神奈川県共同募金会平塚市支会が管理するもので「ベルマーレと赤い羽根」「動物キャラクター」ピンバッジが入っています。

1回100円で、『赤い羽根募金活動』の募金として、全額寄附されます。



## 【あたたかい善意を

ありがとうございました】

平成31年2月～令和元年6月

寄付金は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。

下記種類のほか、事業指定の寄附も可能です。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

【社会福祉基金へ 合計23件 833,405円】

平塚市では昭和56年度から、社会福祉の事業に充てるべく社会福祉基金を創設し、ボランティアの育成や地区社協活動の充実、低所得世帯援護事業等に活用されています。



敬称略、順不同

磯崎輝夫 5件

旭小学校昭和36年卒業生

6年1組クラス会参加者一同

細川ウオッチ(細川孝一)

一般社団法人神奈川県公営競技弘済会理事長 柏木昇

家庭倫理の会湘南中央平塚支部有志 2件

神奈川土建一般労働組合平塚支部金目分会

神田交通株式会社

国際ソロプチミスト平塚

湘南ひらつかシニアソフトボールリーグ

社会福祉法人進和学園 しんわ本人自治会連合会

鈴木政子(鈴木富貴子 高村西ともしびグループ)

西湘地域労働者福祉協議会

世界心道教平塚教会

豊田地区社会福祉協議会

平商S39年卒C組

平塚市収集業務課

平塚市民センター文化サークル連合会

ミュゼ

【交通遺児へ 合計7件 155,820円】

匿名 5件

春風会

神奈川県自転車商協同組合

【児童福祉へ 合計1件 130,000円】

大熊武ひとる

## 編集後記

平成～令和へ代わり、初めての発行となりました。新たな元号とともに平塚市社協も新たな時代を迎えます。市内の地域福祉推進を目指して地域の皆様と活動に取り組みたいと思います。よろしくお願いいたします。

最新情報はインターネット、ブログでもご覧いただけます。ぜひご利用ください。

- ・平塚市社協ぼらんていあせんたー
- ・平塚市社協地域支えあい～福祉のまちづくり～
- ・平塚市福祉会館(指定管理者)
- ・南部福祉会館(指定管理者)
- ・平塚市在宅介護・医療連携支援センター
- ・ひらつか地域介護システム会議

## 広告主募集

☎33-1377 総務企画課

発行：年2回(8月・3月頃)

各95,800部

市内ポスティング及び

関係機関へ配布しています

精神・発達・知的・身体障害のある方が対象の  
障害福祉サービスです

**障がいのある方の就職をサポート！**

就職者 1,011名 定着率 85.4%

コミュニケーションが苦手な方  
仕事に長続きしない方  
就労失調症、うつ、社会不安で  
お悩みの方ご相談ください

令和元年  
5月11日開所

就労移行支援事業所  
Melk 平塚 Office

平塚市明石町10番3 浜田平塚ビル3階  
TEL: 0463-75-8953 平塚駅徒歩5分